

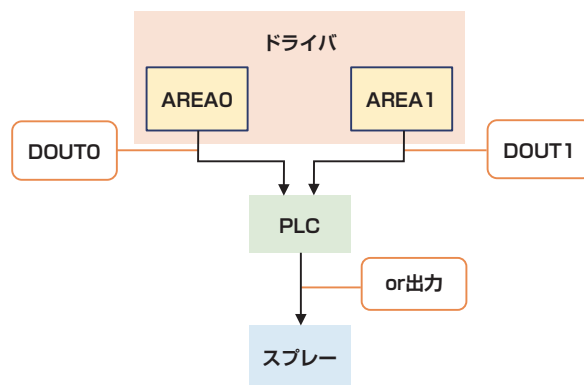
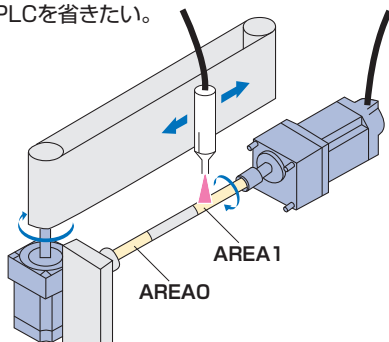
## エリア信号をカスタマイズしたい

### 課題

2つのエリアで、1つの信号を出力したい

#### 従来の問題点

バーの塗装を行う際、両端の任意の所を塗装するため  
エリア信号を2つ使いPLCに出力していた。  
コストダウンのためにPLCを省きたい。



### 解決策

AZシリーズのコンポジット機能を使う

#### 解決 KEYWORD

コンポジット出力機能

くわしくは  
Web取扱説明書を参照

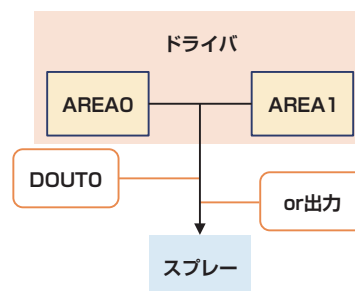
2つの出力信号の論理結合結果を、1つの信号で出力できます。  
この事例では、AREA0とAREA1の信号を結合しています。

#### AREA0 ~ AREA7出力

モーターが設定したエリア内にあるとき、AREA出力がONになります。  
モーターの停止中でも、モーターがエリア内にあるときはONになります。



PLCが省けた上に、ドライバの出力も  
2点から1点に減らすことができます。



## サポートソフトMEXE02の設定例

□ AZパルス列入力/位置決め機能内蔵/RS-485通信付きパルス列入力 / EAS (0.01mm/step)

- データ
  - 運転データ ... 1
  - 運転I/Oイベント
  - 運転データ拡張用設定
- パラメータ
  - 基本設定
  - モーター・機構(座標/JOG/原点復帰)設定
  - ETO・Alarm・Info設定
  - I/O動作・機能 ... 2
  - Direct-IN 機能選択(DIN)
  - Direct-OUT機能選択(DOUT) ... 3
  - Remote-I/O機能選択(R-I/O)
  - EXT-IN・VIR-IN・USR-OUT機能選択(拡張)
  - 通信・I/F機能

### 1 運転データ

|      | 名前 | 方式     | 位置 [mm] |
|------|----|--------|---------|
| No.0 |    | 絶対位置決め | 100.00  |

### 2 I/O動作・機能

|    |                       |          |
|----|-----------------------|----------|
| 48 | AREA0 + 位置/オフセット [mm] | 20.00    |
| 49 | AREA0 - 位置/判定距離 [mm]  | 10.00    |
| 50 | AREA0 範囲指定方法          | 絶対値で範囲指定 |
| 51 | AREA0 位置判定基準          | 検出位置基準   |
| 52 |                       |          |
| 53 | AREA1 + 位置/オフセット [mm] | 90.00    |
| 54 | AREA1 - 位置/判定距離 [mm]  | 80.00    |
| 55 | AREA1 範囲指定方法          | 絶対値で範囲指定 |
| 56 | AREA1 位置判定基準          | 検出位置基準   |

### 3 Direct-OUT 機能選択 (DOUT)

|       | (通常)出力機能 | 接点設定(信号反転) | OFF出力遅延時間 [ms] | コンボジット論理結合 | コンボジット出力機能 |
|-------|----------|------------|----------------|------------|------------|
| DOUT0 | AREA0    | 反転しない      | 0              | OR         | AREA1      |

お客様ご相談センター フリーコール

製品に関する技術的なお問い合わせ、お見積、ご注文はこちらまで。携帯電話・PHSからもご利用可能です。

受付時間 平日/8:00~20:00  
土曜日/9:00~17:30

東京 TEL: 0120-925-410  
FAX: 0120-925-601

名古屋 TEL: 0120-925-420  
FAX: 0120-925-602

大阪 TEL: 0120-925-430  
FAX: 0120-925-603

2017年11月制作

オリエンタルモーター株式会社  
www.orientalmotor.co.jp